

協会ホームページがリニューアルされました

高知保険医協会のホームページをリニューアルすることができました。「新型コロナ」関連の情報や、診療報酬の疑義解釈、セミナー案内、書籍案内等が見やすくなっていますので、ご活用ください。

「高知保険医協会ホームページ」で検索を。

3/12開催のセミナー「オンライン資格確認の問題点」の動画を協会ホームページから観られます

新しくなったホームページに、3月12日にWebで開催したセミナー「オンライン資格確認の問題点」の動画のリンクをはっています。講師を務められた、保団連理事の山崎利彦先生（埼玉県保険医協会副理事長）が、この3月から開始とされたオンラインによる保険の資格確認について、様々な問題点から導入を急ぐべきではないのではないかと解説されています。会員のみ視聴可能ということで、パスワードが必要です。パスワードは「khkns0312」です。

新型コロナワクチンの供給見通しについて（厚労省発表）

医療従事者等への接種に向けたワクチンの供給は、3月22日の週から2回目の接種分の供給が始まり、当初見込んでいた370万人分を480万人分必要と見込んだとしても、5月10日の週には必要量の配送が完了できる見込みだとされています。

住民への接種に向けた供給見通しは、下記の通りとされています。

※1箱は195バイアル（1バイアル5回接種を前提とすると975回接種分）です。

- ・ 4/5の週 100箱
（各都道府県2箱、東京・神奈川・大阪は4箱）
- ・ 4/12の週 500箱
（各都道府県10箱、東京・神奈川・大阪は20箱）
- ・ 4/19の週 500箱
（各都道府県10箱、東京・神奈川・大阪は20箱）
- ・ 4/26の週 1741箱
（全ての市区町村に1箱）
- ・ 5/9までに 4000箱程度
（市区町村の需要に応じた配分）
- ・ 以降、6月末まで順次 高齢者約3600万人の2回接種分を配布できる量を供給見込み

新型コロナワクチンの副反応疑いについて（厚労省発表）

厚労省のホームページで、新型コロナワクチンの副反応疑いの報告が公表されています。2021年2月17日から3月11日までにアナフィラキシーと報告された37事例の詳細も公表されています。

「厚労省 新型コロナワクチンの副反応疑い報告について」で検索してください。